

令和元年度
福生市立図書館

基本計画
点検評価表

評価項目一覧表(目次)

	自己	第三者	頁
本目標1]市民一人ひとりの個性を大切に、生涯にわたる自主的な学習を支える図書館			
1 市民のニーズに応える蔵書構築を目指します	B	B	1
1 資料の充実			
2 各世代の成長過程に配慮したサービスを行います	C		1
1 乳幼児サービスの充実			
3 視聴覚資料の充実を図ります	A		2
2 映像資料の充実			
4 現在の図書館サービスでは十分対応できない人へのサービスの充実を図ります	A	2	
1 多文化サービスの充実			
5 市民と市民をつなぐ活動を積極的に行います	A	2	
2 読書会や作者との交流会などの開催			
6 西多摩の市町村との連携を継続します	A	2	
1 西多摩の図書館との広域利用や昭島市との相互利用の継続			
本目標2]市民が利用しやすく快適な空間のある図書館			
7 どこに住んでいても図書館サービスを受けられる体制を目指します	A	A	3
2 駅などへのブックポストの設置			
8 より利用しやすく快適な図書館を目指します	A		3
3 分かりやすい案内や掲示の推進			
9 より安全で安心して利用できる図書館を目指します	A	3	
2 学習室、児童室、トイレなどの安全確保			
本目標3]市民の課題解決に役立つ図書館			
10 暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ図書館を目指します	B	A	4
3 起業等の支援			
11 情報通信技術を活用し、市民の課題解決に役立つ図書館を目指します	B	4	
4 インターネット講座の開催			
本目標4]家庭・地域・学校の教育力の向上を支え、読書の大切さを発信する図書館			
12 図書館は市内の各種機関と協働を進めることで、家庭・地域・学校の教育力の向上を支援します	A	A	5
2 学校司書と連携し学校図書館の充実			
13 図書館は市民との協働を進めることで、家庭・地域の教育力の向上を支援します	A		5
2 おはなしボランティアグループのネットワーク化を推進			
14 家庭・地域・学校に読書の大切さを発信します	A	5	
2 読書に関するグループや事業所などとの連携			
本目標5]地域資料の充実を図り、地域文化の継承と創造に寄与する図書館			
15 デジタル資料を含めた地域資料の収集と提供を進めます	A	A	6
3 地域資料の調査・研究の相談、支援の充実			
16 行政機関・議会への資料・情報提供を進めます	A	6	
2 議会図書室との連携・協力			
本目標6]長期的な視点にたった図書館運営を行い成長する図書館			
2 職員の内外の研修への参加	B	B	6

図書館協議会委員意見

【凡例】評価基準 A:計画通り実施し、一定の成果があった。
 B:概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。
 C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 ー:次年度以降計画予定。

【凡例】評価基準

A:計画通り実施し、一定の成果があった。 B:概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。

C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 -:次年度以降計画予定。

施策	事業	区分	令和元年度事業目標	指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コメント (福生市図書館協議会)
1 市民ニーズに応える蔵書構築を目指します								
	1 資料の充実	継続	<p>・分類「民法」「社会福祉」「教育」「医学」「家政学」「スポーツ」「環境」の資料を重点的に収集する。 [指標]指定分野の資料の受入冊数 [目標値]前年度並(2,000冊) [参考]平成30年度 1,953冊</p> <p>・福生市に関する資料を充実させる。 [指標]福生市に関する資料の総冊数(分館も含む) [目標値]前年度比3%増(14,762冊) [参考]平成30年度 14,332冊</p> <p>※資料には福生に関するパンフレットの綴りも含まれる。また、視聴覚資料は除く。</p>	数値	<p>[指定分野の資料の受入冊数] 1,760冊 【目標達成率】88% <図書館コメント> 多様なジャンルの資料受入を行う中で、重点的な収集を図ったが、目標冊数に達することができなかった。</p> <p>[福生市に関する資料の総冊数(分館も含む)] 14,677冊 【目標達成率】99.4% <図書館コメント> 目標にはやや届かなかったが、福生市に関する資料の充実を図ることができた。</p>	B	B	<p>特定分野の資料の受入冊数が目標に到達していなくて残念です。資料購入については、消費税増税の影響やリクエスト対応とのバランスなど、目標通りにいかない要因もあっていますが、資料の充実が図書館サービスの基本です。重点分野を設けて資料の充実を図るのは望ましいことだと思いますので、分野及び目標冊数を適切に設定し、出版の動向や市民ニーズに目配りして、今後も資料の充実に向けてください。地域資料については、ほぼ目標を達成できています。パンフレットなど細かい資料まで収集・提供できるのは地元の図書館ならではの強みなので、今後も地域資料の充実に向け、福生の現在の姿を未来に伝えてください。</p>
2 各世代の成長過程に配慮したサービスを行います								
	1 乳幼児サービスの充実	継続	<p>・乳幼児サービスのポスター、チラシを新たに作成する。 [指標]乳幼児タイムの参加人数 [目標値]前年度比3%増(1,630人) [参考]平成30年度 参加人数 1,583人</p>	数値	<p>[乳幼児タイムの参加人数] 1,250人 【目標達成率】76.7% <図書館コメント> 武蔵野台図書館実施のミニミニおはなし会の情報など新しい情報を盛り込み、乳幼児サービスのポスター、チラシを新たに作成したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として2/26(水)よりおはなし会の実施を中止、また3/3(火)からはサービスも一部休止したため、参加人数が伸びなかった。</p>	C	C	<p>乳幼児サービスの充実については、例年同様のサービスが2月、3月に行われていたとしても、平成30年度の参加人数実績に到達していなかったと推測される数値です。ポスター・チラシの作成に取り組んだことは評価できますが、周知の方法にさらに工夫の余地があるかもしれません。</p>

【凡例】評価基準

A:計画通り実施し、一定の成果があった。 B:概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。
C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 -:次年度以降計画予定。

施策	事業	区分	令和元年度事業目標	指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コメント (福生市図書館協議会)		
3 視聴覚資料の充実を図ります										
	2 映像資料の充実	新規	・ビデオテープからDVDへの買い替えを進める ※ビデオデッキ生産終了の影響を鑑み、人気作品を中心に買い替えを行う。	記述	DVD購入分110本のうち、約19%にあたる21本の買い替えを行った。買い替えた作品は同時期に受け入れた新作と同程度の利用があり、ビデオのみの所蔵作品に対する利用者のニーズに応えられたと考える。	A	B	映像資料の充実では、ビデオテープからDVDへの買い替えが速やかに行われることを希望します。		
4 現在の図書館サービスでは十分対応できない人へのサービスの充実を図ります										
	1 多文化サービスの充実	新規	・多文化資料貸出数を増加させる。 [指標]多文化資料貸出数 [目標値]前年度比3%増(584冊) [参考]平成30年度 567冊	数値	[多文化資料貸出数] 557冊 【目標達成率】95.4% <図書館コメント> 児童コーナーにて多文化資料の展示を行うなど、資料の周知に努めた。	A				
5 市民と市民をつなぐ活動を積極的に行います										
	2 読書会や作者との交流会などの開催	継続	・絵本原画展を行い作者との交流を図る。	記述	絵本原画展を開催し、作者を講師としたワークショップを行った。 [開催実績] たしろちさと絵本原画展 来場者数405名 たしろちさとワークショップ 来場者数25名	A				
6 西多摩の市町村との連携を継続します										
	1 西多摩の図書館との広域利用や昭島市との相互利用の継続	新規	・5月から始まった立川市との相互利用の周知を図る。	記述	立川市との相互利用について広報ふっさ、図書館HP、ポスター、チラシで周知を図った。	A	長年にわたり要望があった立川市との相互利用が始まってよかったと考えます。			

福生市立図書館基本計画 点検評価表

【凡例】評価基準

A:計画通り実施し、一定の成果があった。 B:概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。

C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 -:次年度以降計画予定。

基本目標	施策	事業	区分	令和元年度事業目標	指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コメント (福生市図書館協議会)	
【基本目標2】市民が利用しやすく快適な空間のある図書館										
7 どこに住んでいても図書館サービスを受けられる体制を目指します										
		2 駅などへのブックポストの設置	継続	・駅返却ポストの運用を継続する。	記述	[駅回収冊数] 回収日数 303日 利用について窓口やHPで積極的なPRを行い、継続して運用した。	A		駅などへのブックポストの設置の取組結果から、利用しやすい環境づくりに力を入れていることが分かります。 分かりやすい掲示や館内の安全確保のための見回りに意識的に取り組んでいることは評価できます。掲示については苦情がない＝理解されている、と現状にとどまることなく、他館・他市の掲示方法などを参考にして工夫を重ねていただきたいと思います。	
8 より利用しやすく快適な図書館を目指します										
		3 分かりやすい案内や掲示の推進	継続	書架について、本の場所が分かりやすい掲示を継続する。更に分かりやすい掲示が出来るか検討する。	記述	現状の掲示で利用者から苦情等ない状態である。今後も現在の掲示や案内を継続し、その都度、分かりやすい掲示を行っていく。	A			
9 より安全で安心して利用できる図書館を目指します										
		2 学習室、児童室、トイレなどの安全確保	継続	・館内全体の安全確保に努める。 館内外の見回りを1日2回行う。	記述	様々な時間帯での状況把握に努めるため、時間を固定せずに、1日2回館内外の見回りを行った。	A		学習室、児童室、トイレなどの安全確保について、見回りはぜひ継続してください。防犯カメラの増設が令和2年度に出来なかったのは残念でした。防犯カメラの設置が犯罪抑制につながりますので、人力と合わせて万全な安全体制の確保を目指してください。	

福生市立図書館基本計画 点検評価表

【凡例】評価基準

A:計画通り実施し、一定の成果があった。 B:概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。

C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 -:次年度以降計画予定。

基本目標	施策	事業	区分	令和元年度事業目標	指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コメント (福生市図書館協議会)
【基本目標3】市民の課題解決に役立つ図書館									
10 暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ図書館を目指します									
		3 起業等の支援	継続	・市商工会と連携して中央図書館ビジネスしごと支援コーナーの資料貸出冊数を増加させる。 [指標]資料貸出冊数 [目標値]前年度比3%増(6,743冊) [参考]平成30年度 6,547冊	数値	[資料貸出冊数] 5,514冊 【目標達成率】81.8% <図書館コメント> 8月下旬より「お手伝いします！あなたの事業」と題して商工会とシティセールス推進課と共同で事業を行ったが、10月の台風による臨時休館や、3月に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、サービスの一部休止を行ったことから、貸出数は伸びなかった。		B	基本目標3について 休館やサービスの停止がなければ目標を達成することが出来たと考えられる数値であり、市民の課題解決に役立つ図書館としての活動を評価します。引き続き対象市民や企業に関わる官公庁にPRしてください。再開後のさらなる運用等を期待しています。
11 情報通信技術を活用し、市民の課題解決に役立つ図書館を目指します									
		4 インターネット講座の開催	継続	・市民向けに、図書館活用講座を開催する。 [指標]講座の開催と人数 [目標値]2回 8人 [参考]平成30年度 1回 2人	数値	[講座の開催と人数] 1回 9人 【目標達成率】50%、113% <図書館コメント> 3月に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としてサービスを一部休止したため中止となり、開催回数においては目標を達成することができなかった。		B	インターネット講座の参加人数が目標を達成したことはよかったと考えます。しかしこの講座は、対象が中学生以下となっていました。館内の検索機やPC・モバイル端末を使用したインターネットの利用法を学べる講座は一般向けにも必要だと考えます。今後は対象年齢を広くし、工夫改善した講座開催を望みます。

福生市立図書館基本計画 点検評価表

【凡例】評価基準

A:計画通り実施し、一定の成果があった。 B:概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。

C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 -:次年度以降計画予定。

基本 目標	施策	事業	区分	令和元年度事業目標	指標	取組結果	自己 評価	第三者 評価	第三者評価コメント (福生市図書館協議会)		
【基本目標4】家庭・地域・学校の教育力の向上を支え、読書の大切さを発信する図書館											
12 図書館は市内の各種機関と協働を進めることで、家庭・地域・学校の教育力の向上を支援します											
	2	学校司書と連携し学校図書館の充実	新規	・学校司書とお互いの現状や課題などを定期的に情報交換をする。	記述	月に1回会議を持ち、学校で調べ学習を行う際の課題や、図書館システムのトラブルの有無についての情報交換の他、新刊図書の情報提供を行った。	A	A	<p>学校現場の声を収集し、資料・蔵書の積極的な受入を行い、充実が図られています。今後も続けて月1回会議を行い、学校図書館の充実に努めてください。</p> <p>基本目標4について市内の各種機関・グループ・市民等との協働を進め、成果を上げている点は評価できます。今後も学校図書館や地元書店への支援、情報発信をして地域の教育力向上に貢献してください。</p>		
13 図書館は市民との協働を進めることで、家庭・地域の教育力の向上を支援します											
	2	おはなしボランティアグループのネットワーク化を推進	新規	・共同勉強会を行い、お互いのスキル向上につなげる。	記述	ボランティア講座を実施した。新規ボランティアへの基礎講座を目的としたものであったが、既に活動をしているボランティアのグループや個人にも講座の案内をすることで、スキルや知識の再認識の機会としてもらった。	A				
14 家庭・地域・学校に読書の大切さを発信します											
	2	読書に関するグループや事業所などとの連携	新規	・地元の書店に図書館主催事業のポスターの掲示を依頼し、図書館外の読書層への働きかけを行う。	記述	地元の書店に原画展ポスターを送付し、掲示してもらった。	A				

福生市立図書館基本計画 点検評価表

【凡例】評価基準

A:計画通り実施し、一定の成果があった。 B:概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。

C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 -:次年度以降計画予定。

基本目標	施策	事業	区分	令和元年度事業目標	指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コメント (福生市図書館協議会)
【基本目標5】地域資料の充実を図り、地域文化の継承と創造に寄与する図書館									
15 デジタル資料を含めた地域資料の収集と提供を進めます									
	3	地域資料の調査・研究の相談、支援の充実	継続	・ホームページの地域資料コーナーの充実を図り、福生に関するテーマリストを作成・追加し、提供する。 [指標]福生に関するテーマリスト追加件数 [目標値]4件 [参考]平成30年度 4件	数値	[福生に関するテーマリスト追加件数] 4件 「多摩川・玉川上水」 「周りの町の魅力を探す」 「私たちの福生」 「多摩の女性たち」 【目標達成率】100% <図書館コメント> 平成31年度の目標値に達することが出来た。令和2年度も目標である4件のテーマを追加していくように努める。	A	A	福生に関するテーマリストの作成・公開が順調に進んでいる点は評価できます。地域資料は積極的に広報しないと利用が広がらない側面もあるので、今後も市民の関心のありそうなテーマ、楽しいテーマを考え、リストを作成・公開してください。市・地域を学び、関心を高めることは、郷土愛を育むことにも繋がります。
16 行政機関・議会への資料・情報提供を進めます									
	2	議会図書室との連携・協力	継続	・行政リファレンスサービスを継続して行う。 [指標]行政リファレンスの件数 [目標値]前年度比25%増(15件) [参考]平成30年度 12件	数値	[行政リファレンスの件数] 17件 【目標達成率】113% <図書館コメント> 目標値を達成することができた。	A	A	行政リファレンス件数が目標値を超えたことはよかったと考えます。市長部局や議会関係者の方に図書館への理解を一層深めていただくため、今後も行政リファレンスサービスに努めてください。
【基本目標6】長期的な視点にたった図書館運営を行い成長する図書館									
	2	職員の内外の研修への参加	継続	・図書館関係の研修に参加する。 [指標]研修参加件数・人数 [目標値]前年度と同程度 [参考]平成30年度 研修参加件数 24件 参加人数 延べ41人	数値	[研修参加件数・人数] 研修参加件数 22件 参加人数 延べ33人 【目標達成率】91.7%、75% <図書館コメント> 研修予定日と半分勤務体制が重なり、複数での職員参加が難しい現状があった。	B	B	図書館の開館日に外部の研修に参加することは難しい面もありますが、できるだけ多くの職員が受講できるように工夫してください。また、外部研修に参加した職員に館内研修の講師を務めてもらい、多くの職員が新しい情報を得られるよう工夫してください。図書館職員の一人一人のスキルアップや資質向上に繋がる研修に参加することを望みます。

【意見】

1-2-1	新型コロナウイルス感染症、酷暑対策として、読み聞かせは出前にするなど工夫が必要だと考えます。 室内ですとまだ心配な親御さんがいると思います。中央図書館の裏の雑木林など屋外での読み聞かせを提案します。
2-7-2	駅に返却ポストがあり利用できるのはとても良いと感じます。
2-8-3	利用者の方に掲示や表記がわかりやすいか確認するために、アンケートを実施することを提案します。 分かりやすい案内・掲示は職員の仕事量の軽減に繋がります。一層の努力をお願いします。
2-9-2	平成30年度点検評価で提言したトイレ前の防犯カメラ設置を後回しにせず、早急に設置してください。 防犯カメラの増設が令和2年度に不可能なのは残念でした。見回りを継続し、特に小学生が一人で来館する時間帯の見回りの強化を希望します。
3-11-4	新型コロナウイルス感染症への対応のため、インターネット講座が1回しか開催できなかったのは残念でした。このような場合に備え、講座等は年度の早い時期に開催することを検討してください。
4-12-2	学校現場の立場として、感謝したいと思うほど、充実した活動等が行われています。 学校図書館司書と月1回の会議や要望図書等の貸出、読み聞かせの企画・推薦図書の紹介など、子どもたちが本への興味・関心を持つこと、図書を利用しやすくすることなど、細やかな運用も含め学校現場での読書教育充実に繋がる取組であると感じます。
4-13-2	ボランティアと職員が互いの力をより発揮できますよう願っています。
4-14-2	新型コロナウイルス感染症影響下で、保護者からの子どもが読書することへの期待は高くなっていると思います。引き続き学校図書館や地元書店への支援、情報発信をお願いします。 町内会の掲示板に図書館からのお知らせの掲示を依頼することを提案します。
5-15-3	教育関係者に児童・生徒の自由研究の活用方法を提示することを提案します。